

令和 8 年度 第 3 回西区自治協議会 会議録

日 時	令和 8 年 7 月 3 1 日(金) 15：00～		会 場	西区役所 健康センター棟 3 階 大会議室
出席者	委員	風間会長、岩沢副会長、山賀副会長、久保田委員、中村委員、伊藤(甲)委員、渡邊委員、関委員、丸山委員、伊藤(健)委員、田村委員、竹田委員、大矢委員、笹川委員、伊藤(正)委員、藤橋委員、大島委員、青木委員、塩川委員、古俣(和)委員、羽賀委員、山岸委員、長澤委員、西山委員、山口委員、今村委員 計 26 名		
	事務局	岩浪区長、大橋副区長、兼島地域課長、竹田区民生活課長、吉岡健康福祉課長、浅間保護課長、中村農政商工課長、丸田建設課長、野崎西出張所長、菊地黒崎出張所長、永井教育支援センター所長、高野坂井輪地区公民館長 他		
傍聴人	県議・市議… 1 人/報道…0 人/一般… 0 人			

【開会】

(地域課・吉岡補佐)

- ・出席予定委員数 27 名、会議成立の報告
- ・会議内容公表の報告
- ・資料内容確認

(風間会長)

それでは、第 3 回西区自治協議会本会を始めます。皆さんもご存じのとおり、熊本で大きな地震がありました。今朝の報道では、復旧に携わった方を含め 30 名の方が亡くなられたとのことでした。少し古い話になりますが、62 年前の新潟地震では、新潟県内で 26 名の方が亡くなられたと記憶しております。災害はいつ、どこで起きるか分かりません。地震だけではなく、近年はさまざまな災害が頻繁に発生しております。熊本の皆さんにも思いを寄せ、自分に何ができるかを考え、何か力になれることがあればという気持ちを持ちながら生活していただければと思います。

【議事】

(風間会長)

それでは、次第に従って会議を進めます。議事(1)新潟市国民保護協議会委員の推薦についてです。地域課長から説明をお願いします。

(兼島地域課長)

新潟市では国民保護法の規定により、国民保護のための措置に関し、広く住民の意見を求め施策を総合

的に推進するため、市の附属機関として新潟市国民保護協議会を設置しています。委員には各自治協議会をはじめ、国や県などの行政機関、電気・ガス・運輸・通信などの公共機関の代表者に就任いただいております。委員の構成につきましては、1枚おめくりいただくと、4月15日現在の委員および幹事名簿を掲載しております。

西区自治協議会からは伊藤健一委員に就任いただいておりますが、このたび委員改選となりますので、改めて委員を推薦していただきたいとのことです。資料1裏面をご覧ください。現在の構成では、女性委員の構成比率が23%にとどまっています。新潟市では附属機関における女性委員の構成比率を45%以上とすることを目標としていることから、積極的な女性委員の推薦を依頼されています。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

(風間会長)

ありがとうございました。ただいま説明がありました女性委員の登用についても含め、国民保護協議会委員に就任いただける方がいらっしゃいましたら挙手をお願いします。

いかがでしょうか。特にいらっしゃらないようです。現在は第1部会長の伊藤健一委員に就任いただいております。規定上、引き続き就任いただくことは可能ですが、伊藤委員、いかがでしょうか。

(伊藤(健)委員)

はい。

(風間会長)

ありがとうございます。女性登用についてのお話もありましたが、防災を所管する第1部会には現在女性委員が所属しておりません。その点も踏まえましたが、今回は引き続き伊藤委員に就任いただくことでよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

(風間会長)

ありがとうございます。それでは、引き続き伊藤委員に就任いただくこととします。事務局は手続きをお願いいたします。

【自治協からの報告】

(風間会長)

それでは、次第2報告の(1)部会の状況報告に移ります。第1部会からお願いします。部会長、報告をお願いいたします。

(伊藤第1部会長)

第1部会は7月6日午後3時から会議を開催しました。出欠については資料のとおりです。まず前回の振り返りを行い、その後提案事業について協議しました。

まず、「地域防犯講演会応援事業」についてです。6月18日に開催された大野校区ふれあい協議会防犯講演会について、事務局から報告がありました。

続いて、「高校生と連携した自転車盗難防止事業」についてです。今後のスケジュールについて事務局から説明があり、内野駅、新潟大学前駅での啓発活動に向け、ノベルティの袋詰めなどの日程調整を行うこととなりました。また、高校生が制作する啓発用のぼりのデザインも完成しました。内容を確認しましたが、西警察署からも名称の使用について了承をいただき、自治協議会と西警察署の名前が入った大変良いデザインとなりました。

続いて、「自主防災組織の防災意識向上事業」についてです。第1部会の古俣委員が日頃持ち歩いている非常用持ち歩き品を写真撮影し、事務局で作成した動画の内容を確認しました。意見交換ではカバンに入れて持ち歩く非常用品の写真の差し替えなど、細かな修正を行い完成しました。完成した動画は見やすく、印象に残る内容になっております。今回は冬場に向けて、普段からカバンに入れて持ち歩く品を中心とした内容となっています。

その他、各事業とも内容が進展したため、8月は部会を開催せず、次回は9月に開催する予定で、日程は今後調整します。以上です。

(風間会長)

それでは第2部会山岸部会長報告お願いいたします。

(山岸第2部会長)

第2部会です。第4回会議を7月14日、西区役所303会議室で開催しました。出欠については資料のとおりです。

西区中学生の居場所と活動の整理資料について、現在取り組んでいます。レイアウトのたたき台について事務局から説明を受け、項目ごとに意見交換を行いました。成果物の基本形式は、A2を折りたたむ形式のリーフレットとすることに決まりました。西区全体の地図をイラスト形式で掲載し、種類ごとに情報を落とし込む予定です。委員からは、折りたたみ式の方が持ち歩きやすい、情報量やレイアウトを考慮し、6面または12面折りどちらかがよいといった意見が出されました。また、電子データでも閲覧できるとよいこと、予算との兼ね合いはあるものの、できれば区内の中学生全員に配布できる形が望ましいとの意見もありました。

今後は、印刷部数と費用を確認した上で配布方法を検討するとともに、紙媒体に加えて電子的に閲覧できる形も検討します。

カテゴリーについては、「参加する」「地域とつながる」を整理し、「遊ぶ」「運動する」「体験する」など、中学生が興味を持てる要素も表現することとしました。目的は、「過ごす」「学ぶ」「参加する」「相談する」の四つとし、それぞれをアイコンで表現しながら、西区全体の地図に情報を落とし込んでいく方針です。今後は内容を具体的に検討しながら取りまとめていきます。

関連情報については、地域クラブやふれあいスクール、相談先などを二次元コードで掲載し、随時更新される最新情報を確認できるようにする予定です。また、地図上に掲載することで、どこに何があるかが分かりやすくなり、中学生の興味を引き、居場所づくりにつながることを期待しています。地域クラブやふれあいスクールについては、活動内容の概要や問い合わせ先なども二次元コードで案内する予定ですが、基本的には地図を中心とした構成とする方針です。試作品が完成した段階で、委員の知り合いの中学生などにも意見を聞き、中学生にとって魅力的な内容となるよう検討を進めます。

次回は8月4日午後1時30分から対策室で開催予定です。以上です。

（風間会長）

ありがとうございました。それでは、第3部会について山賀部会長から報告をお願いします。

（山賀第3部会長）

第3部会について報告します。7月4日火曜日の午前中に開催しました。前回の振り返りを行った後、現在進めている三つの提案事業について検討しました。

まず、「大学生による魅力発信プロジェクト」についてです。大学生委員、私、事務局で打ち合わせを行い、大学生自身が食や飲食店を中心に取材し、区の公式インスタグラム「にしくらし」で情報発信する方向で進めることとしました。その内容を部会で説明するとともに、第3部会の委員から、大学生に紹介したい飲食店や場所について候補を出していただきました。この内容を基に、他の委員からも追加の情報を集め、本日までを目途に提出いただき、整理した上で来月以降の取材先を検討・選定する予定です。本日ご出席の皆さんも、大学生に紹介したいお店や場所がありましたら、この後私までお知らせいただくか、週明けまでに事務局へお伝えください。

続いて、「地域に見える化プロジェクト」についてです。地域の魅力や資源に見える化するプロジェクトですが、新潟大学尾田委員の研究室の学生の皆さんにご協力いただき、研究の一環としてガイドマップの作成案と地域特性の分析を行っていただきました。その内容について説明を受けるとともに、各コミュニティ協議会の皆さんにご協力いただいた調査結果を基に、マップへの情報掲載や年間イベントスケジュールのたたき台を作成し、全体について意見交換を行いました。情報については、さらに精査が必要であることから、今後も内容を確認しながら進めていくこととしました。学生の皆さんがまとめたガイドマップ作成案をベースに、今後の方向性を検討していきます。

また、今月末までに委員の皆さんから追加の意見をいただくこととしています。整理ができた段階で、8月の部会で再度検討を行います。その後、各コミュニティ協議会や関係団体に対し、掲載内容に誤りや追

加事項がないか確認を依頼する予定です。このような手順で作業を進め、今年度はガイドマップの原稿データ作成までを目標として進めていきます。

続いて、「農業の魅力発信プロジェクト」についてです。広報紙部会と連携し、西区の農業の魅力を発信する取り組みとして、9月号ではくろさき茶豆を取り上げることが決定したとの報告がありました。7月15日に取材を終えており、次回部会で内容を共有する予定です。

次回部会は8月12日水曜日午前中に開催します。以上です。

（風間会長）

ありがとうございました。続いて、総務特別部会が7月24日に開催されましたので、私から報告いたします。

総務特別部会について報告します。資料をご覧ください。令和8年度第4回総務特別部会を7月24日金曜日午後3時30分から約1時間開催しました。出席者は資料のとおりです。

議事では、第3回西区自治協議会本会の議事次第案に基づき、議事内容や進行方法を確認し、一部調整を行いました。

また、令和9年度自治協議会提案事業の予算額について協議しました。秋に実施する意見聴取に向け、調査研究を行う初年度であることを踏まえた予算額案について事務局から説明を受け、その案に基づいて各部会への配分を行い、意見聴取を進めることとしました。

続いて、「今後、西区を元気づける事業」の検討についてです。各事業の進捗状況を確認しました。一つ目は、「アクセス向上につながるツアー企画」です。新潟シティマラソンなどの影響でバスの確保が難しい状況であることを共有しました。そのため、車両確保に向けて、ジャンボタクシーの活用や開催日時・行程の変更などを含め、事務局で総合的に再調査を行うこととしました。

二つ目は、「情報発信強化モデルコースの設定」についてです。掲載する各自主企画の内容が月末までにそろそろ予定です。その後、各コースのデザイン案を作成し、次回部会で提示する予定です。

三つ目は、「一般の方も巻き込んだ広報戦略」についてです。SNSの活用やフォト企画について検討を進めており、次回部会では応募フォーム案、SNS投稿案、広報媒体案を提示する予定です。

次回の総務特別部会は、8月20日木曜日午後3時30分から開催予定です。私からは以上です。

続いて、広報紙部会の報告を長澤部会長からお願いします。

（長澤広報紙特別部会長）

第4回広報紙部会の会議内容について報告します。

本日、先ほど会議が終了したばかりで、書面にまとめる時間がありませんでしたので、口頭で報告します。

まず、9月20日発行予定の第51号の掲載内容について確認しました。

1 ページは、10月に開催される「発酵街道開」の紹介記事を掲載する予定です。現在、掲載に必要な資料を集めており、次回会議で内容を決定します。また、下段には「西区クイズ」を掲載し、回答とあわせてアンケートも実施する予定です。さらに、第52号の掲載内容について予告するスペースを設ける予定です。

2 ページは「ふるさと深掘り」のコーナーです。今回は大谷前会長から、木場城を題材とした原稿をご提供いただいております。また、第3部会の活動紹介をシリーズで掲載していますが、今回は「農業の魅力発信プロジェクト」として、くろさき茶豆をテーマに、黒烏茶豆組合の鷺尾会長に7月15日にインタビューを行いました。その内容を掲載する予定です。さらに、12月発行予定の第52号についても、大まかな掲載内容の方向性を確認しました。

続いて、「西区クイズ」の景品についてです。昨年までは正解者の中から抽選で5名に1,000円分の商品券を贈呈していましたが、今回は3,000円程度とし、発酵街道開参加事業所の商品を景品として提供できないか検討しています。提供方法なども含めて調査し、次回会議で決定する予定です。

次回の広報紙部会は8月20日に開催します。同日は総務特別部会が午後3時30分から予定されていますので、その前の午後1時30分から開催する予定です。会場については、後日改めて委員の皆様へご連絡します。以上です。

(風間会長)

ありがとうございました。各部会長から報告がありましたが、この報告について、ご意見、ご質問等がありましたら挙手をお願いいたします。

(質問者なし)

(風間会長)

それでは、報告事項(2)第1回区自治協議会会長会議の状況報告について、私から簡単に報告いたします。資料3をご覧ください。7月10日午後3時から、市役所本館3階対策室において、8区の自治協議会会長が出席し、会議を開催しました。

最初に、皆さんにも参加していただいた5月15日の黒崎市民会館での防災に関する全体委員研修会について報告がありました。研修会の資料につきましては、別冊として写真付きの資料を皆さんに配付しておりますので、ご覧いただければと思います。起震車の体験や、防災に関する各種体験を通じて、防災への理解を深めることができたと思います。また、自らの防災意識を高める良い機会になったと思います。

続いて、各区自治協議会の会長から、それぞれの取り組み状況や活動内容について報告がありました。西区からは、先ほども話がありましたが、昨年度から取り組んでいる発酵街道開について報告しました。今年度は内容をさらに発展させ、さまざまな参加方法を検討しながら、10月10日、11日の実施に向けて準備を進めていることを説明しました。また、第3部会長からも報告がありました「大学生による魅力発信プロジェクト」についても紹介しました。地域の深掘りや地域に見える化プロジェクトなど、西区で取り組んでいる事業について説明しました。

簡単ではありますが、報告は以上です。資料もたくさんありますので、後ほどご覧いただければと思います。

【各所管課からの報告】

（風間会長）

それでは次に、各所管課からの報告に移ります。(1) 西区区ビジョンまちづくり計画についてです。資料4をご覧ください。地域課長から説明をお願いいたします。

（兼島地域課長）

それでは、西区区ビジョンまちづくり計画第2次実施計画、令和7年度の取り組み結果について報告します。西区区ビジョンまちづくり計画第2次実施計画は、区ビジョンに掲げた目指す区の姿を実現するため、具体的な事業の概要と取り組み目標を定めたものです。表紙には、目指す区の姿ごとに、各事業の取り組み結果を「達成」「概ね達成」「一部達成」「未達成」の区分で集計しています。全体では116事業のうち、達成が109事業、概ね達成が6事業、一部達成が1事業で、未達成はありませんでした。なお、概ね達成となった6事業のうち3事業は天候の影響によるもの、一部達成となった1事業は、能登半島地震の影響により災害復旧事業を優先したことが要因です。各事業の取り組み結果は、2ページ以降に116事業すべてを掲載しています。本日は、その中から四つの「目指す区の姿」ごとに主な事業を抜粋して説明します。

まず、「Ⅰ 人と人とがつながり、支え合うやさしいまち」です。2ページをご覧ください。上から二つ目の「認知症オレンジプロジェクト」です。この事業は、認知症の方が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを目指し、認知症の簡易検査や予防セミナーを実施するものです。令和7年度は、検査とセミナーの参加者を合わせて300人を年間目標として取り組みました。結果は、検査120人、セミナー352人、合計472人となり、目標を達成しました。引き続き、多くの市民に参加していただけるよう、事業の周知を強化していきます。

次に、「Ⅱ 安心・安全で快適に暮らせるまち」です。5ページをご覧ください。上から三つ目の「避難所運営講習会等の開催」です。この事業は、避難所運営委員会の設立を促進するため、地域を対象とした講習会を開催するものです。令和7年度は、運営委員会設立を予定する2地域を対象に講習会を開催し、5

か所の避難所で運営委員会が設立されました。今後も設立予定地域を対象とした講習会を開催するなど、必要な支援を行っていきます。

続いて、6 ページをご覧ください。上から五つ目の「通学路交通安全推進事業」です。子どもたちの通学時の安全性向上を図るため、地域、学校、警察、区役所が連携し、通学路の危険箇所の確認と対策に取り組んでいます。地域から学校を通じて報告された危険箇所について、地域住民、学校関係者、警察、区役所が合同で現地を点検し、有効な対策を協議しています。また、警察、区役所、教育支援センターなどで構成する西区通学路安全対策推進会議を開催し、当該年度の対策方針を取りまとめるとともに、前年度までの進捗管理を行い、着実な安全対策を進めています。

続いて、7 ページをご覧ください。一つ目の「公園緑地管理事業」です。この事業は、地域住民の協力を得ながら緑を育み、維持管理を行うことで、多くの方に親しまれる公園を目指すものです。地域住民で構成される公園愛護会が実施する清掃活動などに対し、協力金を交付しています。令和 7 年度は、協力金申請団体数 178 団体を見込んでいましたが、180 団体から協力をいただき、目標を達成しました。引き続き、地域住民の協力を得ながら、多くの方に親しまれる公園づくりを進めていきます。

次に、「Ⅲ 豊かな自然と食を楽しめるまち」です。14 ページをご覧ください。三つ目の「西区のオススメ！農産物販売促進事業」です。国の GI 登録産品であるくろさき茶豆や、新潟市食と花の銘産品である「いもジェンヌ」を中心に、生産者、農協、地元商工会、区役所で組織する農商工連携協議会が、首都圏および関西圏で販売促進活動を実施したほか、県内イベントや SNS で情報発信を行うなど、PR 活動を実施しました。引き続き、地場産農産物のブランド化に向けて取り組んでいきます。

次に、「Ⅳ 区民が主役の活力あるまち」です。17 ページをご覧ください。一番上の「Meetup!NiigataWEST2040」です。2040 年に想定される変化や課題を見据え、バックキャスティングの視点から西区の将来を主体的に考え、実践する若手主体のコミュニティ運営に取り組んでいます。令和 7 年度は、西区で活動する個人や団体を対象とした交流イベントや講演会を全 5 回開催し、参加者同士の交流を深めるとともに、地域活動について学ぶ機会を提供しました。今年度は、引き続き活動する個人・団体の交流や学びの場を提供するとともに、海辺の活用に向けた海辺の魅力ブランドビジョンの作成に取り組んでいます。

続いて 18 ページをご覧ください。五つ目の「デジタル利用支援事業」です。図書館では、ホームページからの図書予約や貸出期間の延長ができる個人向けページや電子書籍など、デジタル技術を活用したサービスを提供していますが、利用方法をご存じない方もいらっしゃいます。そこで、利用者が持参したスマートフォンやタブレット端末を使用し、職員が個別に操作支援を行うキャンペーン期間を設け、利用促進につなげました。参加者からは、「便利な使い方がよく分かった」など好評をいただきました。令和 7 年度の取り組み結果の報告は以上です。引き続き、区ビジョン基本方針に掲げた区の将来像と目指す区の姿の実現に向け、区民の皆様とともに区役所一丸となって取り組んでまいります。説明は以上です。

(風間会長)

ありがとうございました。ただいまの説明について、ご質問等がありましたら挙手をお願いいたします。いかがでしょうか。

(質問なし)

(風間会長)

それでは続きまして、(2)「特色ある区づくり予算に係る意見聴取」についてです。資料5をご覧ください。地域課長から説明をお願いいたします。

(兼島地域課長)

資料5 特色ある区づくり予算の概要」をご覧ください。各区では、独自に企画・立案して実施する事業に活用する予算として、特色ある区づくり予算を編成しています。この予算は、大きく区役所企画事業と自治協議会提案事業の二つに分かれています。このうち、区役所が企画・立案する区役所企画事業については、自治協議会からご意見を伺うことが必須となっており、毎年ご意見をいただきながら予算編成を進めています。

今回は、今後の区役所企画事業に係る意見聴取の進め方についてご説明します。2ページをご覧ください。これまでは、7月に当年度事業について意見交換を行い、その後、秋に次年度事業について意見交換を行っていました。しかし、7月の時点では当年度事業が始まったばかりであり、実績や成果、課題などが十分整理されていない状況があります。当年度事業について意見交換を行う目的は、秋に次年度事業案を作成する前に、委員の皆様からのご意見を取り入れることにあります。しかし、7月時点では事業開始から間もないため、実績や成果、事業実施上の課題などを十分にお示しすることが難しく、そのような状況では委員の皆様からも効果的なご意見をいただきにくいという課題がありました。

そこで今年度からは、秋の次年度事業案に関する意見交換の際に、当年度事業の進捗状況についてもあわせてご意見をいただく形に見直したいと考えています。秋の意見聴取は、予算要求前の素案を対象とするため、いただいたご意見については、必要に応じて事業案へ反映できる点はこれまでと変わりありませんので、ご理解をお願いいたします。具体的なスケジュールは3ページをご覧ください。説明は以上です。

(風間会長)

ありがとうございました。ただいまの説明について、ご意見、ご質問がありましたら挙手をお願いいたします。

(意見なし)

(風間会長)

特にないようです。それでは、これまでの報告以外に、委員の皆さんから何かご報告等がありましたら、

挙手をお願いいたします。いかがでしょうか。特にないようですので、私から少しお話しさせていただきます。

6月28日の日曜日、この会場でフードバンクにいがた西の総会を開催しました。大変多くの皆様からご参加いただき、ありがとうございました。また、後半では、長岡市でフードバンク活動をされているご夫婦を講師にお迎えし、約1年前に活動を始められた経緯や、子どもたちへの思いなどについて、約1時間お話しいただきました。大変素晴らしいお話を伺うことができました。ありがとうございました。

フードバンクにいがた西も発足からちょうど1年を迎えました。現在は月1回、約100世帯を対象にパントリーを実施しています。集まった食料品を決まった土曜日に配布しており、会場は区役所健康センター棟1階のフロアをお借りしています。昨年度は12回実施し、多くの皆様からご協力をいただきました。ありがとうございました。今年度も基本的には毎月1回、土曜日にパントリーを実施しています。4月25日の土曜日には、健康センター棟1階を会場として開催し、100世帯を超える皆様にご来場いただきました。また、当日は区長にもお越しいただきました。ありがとうございました。

フードバンクにいがた西の総会についてご報告するとともに、今後も毎月パントリーを実施してまいりますので、引き続き皆様のお力添えをいただければと思い、お話しさせていただきました。それでは、事務局から何かありましたらお願いします。

【事務局からの連絡】

（地域課・吉岡補佐）

・次回開催案内

「令和8年8月28日（金）午後3時～ 西区役所健康センター棟3階大会議室にて」

（風間会長）

閉会宣言〔会議終了〕